

べト・ウドンコ病に強い多収性

露地：トンネル
夏秋
ハウス：ネットハウス
雨よけハウス

OS 福富 OF101 キュウリ 交配 ぶくとみ

高温期においても、
芯ヤケ・葉ヤケの発生はほとんど見られない



株式
会社

埼玉原種育成会

OS
交配

福富

ふくとみ

OF101キュウリ

特性と栽培のポイント

【特性】ベト・ウドンコ病に強く秀品多収性を示す。

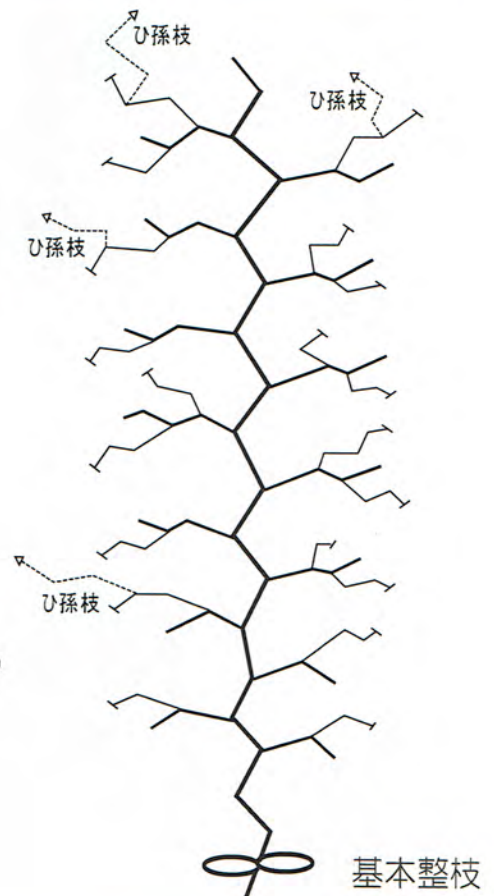
適作型	3月～6月播き・トンネル栽培・夏秋栽培・ネットハウス・雨よけハウス	
雌花率	主枝30～40%位。側枝以降、近～節成り。1各節1～2本成り。	
茎	主枝は太く節間は中位。側枝は中節間で発生は良い。孫枝は側枝果の肥大を伴って確実に発生。	
葉	やや濃緑で大きさは中位。やや角型。受光性良く展開する。	
草姿・草勢	受光体勢良く、しっかりとした草勢。高温期においても芯やけ・葉やけの発生は極少ない。	
果実	果長	100g果で21～22cm。低温期でも短形にならず安定している。
	果形	整った円筒形で長期にわたり果揃い良好。
	果色	鮮緑色で、光沢良い。
	果皮	滑らかな肌で果皮薄い。食味・食感が良好。
収量	初期の成り込みが良く、間断なく分枝し、肥大性が良いため長期にわたり、秀品多収性を示す。	
耐病性	ベト・ウドンコ病に強い。	

【栽培のポイント】

- ・台木はOS交配ゆうゆう輝黒タイプ・オールスター輝。
ブルーム台木・ウルトラ南瓜・ウルトラG南瓜が良い。
- ・露地栽培の基本的な肥培管理は従来通りとする。
- ・側枝の発生の良い品種なので、主枝1本仕立てを基本とする。
- ・下位7～8節の主枝雌花と下位5節位までの側枝を早めに除去する。トンネル内での過繁茂は、つる上げ後の草勢を弱くするので早めに、1～2節で摘む。
- ・収穫最盛期を過ぎる頃から、1日1～2枚を限度として古葉を摘み、新葉の充実を図ると良い。

◎整枝法

- ①ベトから30cm位まで、側枝・雌花摘除する12～13枚までに完了)
- ②下位側枝の摘芯は遅れないようにする。
- ③側枝(子づる)の摘芯…下段1節止め 中段2節止め
上段1～2節止めか放任。
- ④主枝の摘芯……………支柱の肩位 160cmの草丈
- ⑤孫づるの摘芯……………腰の高さ位までは1節止め最盛期以降は、
半放任とする。



きゅうり・かぼちゃ・メロン育成元
株式会社 埼玉原種育成会
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀 2,616 番地
TEL: 0480-85-0854 (代) FAX: 0480-85-0407



OS交配種子 発売元
株式会社 シード
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀 2,616 番地
TEL: 0480-85-7211 (代) FAX: 0480-85-040